

農業改良普及員を対象とした ICT による栽培管理研修

10月14日に、農業改良普及員3名を対象として、簡易パイプハウス向けのICTによる栽培管理研修を行いました。

温度管理やかん水管理に必要な測定項目の選定、機材を使った具体的な測定方法や生育調査について説明を行いました。次いで、それらの効果について万願寺トウガラシ産地での実証試験結果を伝え、センター内ハウスで実地研修を行いました。

ICTに対する理解が深まったと受研者からの声が聞かれ、ICTによる栽培管理技術の普及を進める上で、このような研修が重要であることを再認識しました。



かん水管理方法を説明



生育調査の実地研修